



京都大学大学院理学研究科 数学・数理解析専攻グローバルCOEプログラム
「数学のトップリーダーの育成 - コア研究の深化と新領域の開拓」
数学・数理解析専攻 アクチュアリーサイエンス部門
保険数学 集中講義 (協賛 日本アクチュアリー会)



社会保障の数理

廣瀬 賢一氏

ILO 中東欧地域事務所

社会保障専門官 *Senior Specialist in Social Security*

会 場： 京都大学理学部 3号館 127 大会議室 (定員 80 名)

日 程： 2011年6月28日 (火) ~ 7月1日 (金)

6月28日 (火)	14:00~15:30	「社会保障入門」
6月29日 (水)	14:00~15:30	「公的年金財政の数理 (附：年金数理の補足)」
6月30日 (木)	14:00~15:30	「人口分析の方法と人口推計のモデル」
7月1日 (金)	14:00~15:30	「社会保障の経済学のいくつかの話題」

講義の概要：

グローバルな経済の変化と将来見込まれる人口の少子高齢化のなかで、社会保障制度の長期的な持続可能性を確保していくことが全ての国で喫緊の課題となっている。提起される様々な政策の効果を量的に評価し、また、新しい政策を自ら提案していくためには、数理的な手法はなくてはならないものである。そうした手法のうち、講師の17年間の国際機関における、主に発展途上国や移行経済国に対する技術協力の経験の中で、有用であったものをいくつか紹介する。学部レベル以上の高等な数学は使いません。

なお、将来、世界を舞台に数学を活用していくこと (例えば、アクチュアリー) を志望している人のために、「数学の社会における有形・無形の効用」「英語コミュニケーションの技術と対策」「外国からみた日本」「海外生活・留学・勤務のすすめ」といった話題について、余った時間や講義時間外のインフォーマルな時間に説明する予定です。

対 象： アクチュアリーサイエンスに興味のある学部生、大学院生
日本アクチュアリー会の会員
(事前の申込は不要。理学部以外の学生の参加も可)

廣瀬 賢一氏の略歴：



ILO中東欧地域事務所 社会保障専門官 *Senior Specialist in Social Security*
経済学修士 (London School of Economics))

1989年 京都大学理学部卒業
1989年-1991年 厚生省年金局数理課
1991年-1994年 総理府社会保障制度審議会事務局
1994年-2002年 ILO 社会保障局 (ジュネーブ)
2002年-2007年 ILO 東南アジア太平洋地域事務所(マニラ)
2008年- ILO 中東欧地域事務所(ブダペスト)

会場案内：

京都大学への交通については、理学研究科ウェブページをご参照ください。
<http://www.sci.kyoto-u.ac.jp/modules/tinycontent9/index.php?id=1>



主 催： 京都大学大学院理学研究科 数学・数理解析専攻グローバルCOEプログラム
「数学のトップリーダーの育成 - コア研究の深化と新領域の開拓」
協 賛： 社団法人日本アクチュアリー会
問い合わせ： 京都大学大学院理学研究科 数学事務室
〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
E-mail : qiimu@math.kyoto-u.ac.jp Tel : 075-753-266